アガペ No.35

総主事
堤　弘雄

いのちへの思い

去年、女房と二人で八代からJR肥薩線に乗ってゆっくりと流れる景色を楽しみました。

途中、人吉駅と吉松駅の間にある真幸駅(まさきえき)近くの第二山神(やまがみ)トンネルに近づいた時に、列車内のアナウンスが聞こえてきました。「1945年(昭和20年)8月22日、戦争の復員兵を大量に載せた蒸気機関車がトンネル内で立ち往生して、蒸気機関車の煤煙に耐えきれなくなった復員兵が徒歩でトンネルから抜けようとしたところ、蒸気機関車が逆走して、53人が轢死したという悲しい事故がありました」という内容でした。

終戦を迎え、戦場から必死で引き揚げてこられた復員兵がもうすぐ故郷の親と会えるのを楽しみにしていた気持ち、それを心待ちにしていた親の悲しみを考えると言葉をなくしてしまいました。人生には生きたくても生きることのできなかった人々が存在することを思いました。

戦争、災害、事故、病などで命を落とし、生きたくても生きることが許されなかった人々の存在を思う時、今日1日という生きる時間を与えられたことに感謝することなく漫然と生活している自分を省みることができます。私たちに与えられた命の時間は生まれた瞬間から死ぬ瞬間に向かって確実に流れており、限りあるものであることを私たちは知っています。知っているが故に、私たちがこの限りある大切な時間を感謝しながら過ごし、魂を萎えさせることなく、互いに愛と喜びをもって生きることは、命なき人々への敬意であり、御霊への慰めでもあるように思います。

熊本YMCA学院　成人を祝う会 学院

大切な人と出会い、夢を叶える努力を

1月15日(木)、熊本YMCA学院の「成人を祝う会」が開催されました。まず、学院長の堤弘雄さんから「人を幸せにすると自分も幸せになれます。学院で学んだことを大切に、心豊かに歩んでください」とお祝いの言葉が贈られました。

続いて、アツシさんとKiyoさんによる手話と歌の融合ユニット「アツキヨ」のコンサート。先天性の聴覚障がいを持つKiyoさんは、手話とオリジナルのパフォーマンスを加えたサインボーカルを担当。コンサート前には、2人の出会いや、自分の声も聞こえないため音程がとれないKiyoさんの「それでも歌姫になりたい」という夢を叶えるために2人で続けた7年にわたる練習風景も紹介。「苦難もあるでしょうが、頑張って乗り越えれば必ず先は見えます。時には支えられ、時には支えてあげられる大切な人と出会ってほしい。そして大好きなことを続けてください」とアツシさん。Kiyoさんからは、「あきらめなければ、夢は必ず叶えることができます。一緒に明るい未来に向けて頑張りましょう」とのメッセージが。

学生たちは2人の呼びかけに立ち上がってサインボーカルを練習。ステージ上で一緒に歌い踊り、Kiyoさんがソロパートを披露すると大きな拍手が起こりました。笑顔あふれる会場で、学生たちは成人への決意を新たにしたようです。

YMCA学院留学生科卒業発表会

夢の起業プランをプレゼンテーション 学院

YMCA学院国際マネジメント学科(留学生科)の卒業発表会が12月22日(月)、中央YMCAで行われ、同学科で学ぶ6人の留学生が2年間の集大成を披露。マーケティングやパワーポイントの授業で取得した知識を活かし、それぞれの国や地域で起業するプランを日本語で発表しました。

故郷の中国福建省でレストランを経営したいという陳芬さんは、日本滞在の経験がある中国人や日本人をターゲットにした和食と中華が楽しめる店を計画。安心できる食材で作るおいしい料理と質の高いサービスを提供すると同時に、2年前から施行されたレストランの法人税の免除や女性の社会進出などの社会背景も踏まえて事業プランを展開。

天草のホテルに就職が決まった韓国出身の吉愛林さんは、釜山で高級リゾートホテルの起業案をプレゼンテーション。豊かな自然環境と韓国の伝統文化を生かせば競合ホテルとの差別化になり、得意の語学とインターネットを生かして多言語で海外にアピールすることで国内外から集客。少ない客室数でも贅沢な空間を演出し、多言語が使えるスタッフの育成が重要と発表しました。

今年度で最後の卒業生になりますが、同学科で学んだ多文化共生の理念のもと、日本との掛け橋になるような活躍に期待が寄せられました。

REPORT event

阿蘇で新年カウントダウン 阿蘇

■開　催　日／2008年12月31日～2009年1月1日
■開催場所／阿蘇YMCA

毎年好評の「阿蘇カウントダウンキャンプ」が、今回もたくさんのファミリーの参加により、2008年大晦日から2009年元旦にかけて行われました。

何といっても一番楽しみなのは、専任シェフによる年越しディナーとおせち料理。その他、楽しいレクリエーションやメインホールの掘りごたつで観るミッドナイトシアター、雪道を歩いての初日の出ハイキング、もちつき、書初めと盛りだくさんの内容を通して、ファミリー同士は打ち解け、親しくなったようです。

書初めやかるたとりで日本文化を体験 東部 上通

■開　催　日／2009年1月7日(水)・20日(火)
■開催場所／東部YMCA・上通YMCA

東部YMCA日本語科の学生と上通YMCA生活日本語コースの在籍生が、書初めやもちつき、かるたとり、羽子板など日本の文化や伝承遊びを体験しました。書初めでは、ボランティアの方々の指導で「平和」「夢」など、それぞれの思いを表現(写真上)。かるたとりでは、着物や袴の袖をまくり真剣勝負(写真下)。日本文化や日本語への関心がより深まった1日でした。

スポーツ　野外活動　語学　少年学習教室　キリスト教　キャラクターディベロップメント　取り組み　行事

YMCA全体　中央YMCA　学院YMCA学院　高校YMCA学院高等学校 くまもと教育センター　みなみYMCA　上通上通YMCA　東部YMCA
水前寺水前寺幼稚園　ながみねながみねファミリーYMCA　むさしむさしYMCA　阿蘇阿蘇YMCA　赤水赤水幼稚園　尾ヶ石尾ヶ石保育園　永草永草保育園
リフレスリフレスおおむた　ICRICR　フィランソロピー協会　ミュージカルY!　体育英語幼児園　Y's ワイズメンズクラブ　ユースユース